



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

上場会社名 近畿車輛株式会社

上場取引所 東

コード番号 7122

URL <http://www.kinkisharyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡根 修司

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 益田 浩

(TEL) 06-6746-5231

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,519	△31.5	493	△57.0	86	△93.8	92	△94.7
2019年3月期第1四半期	13,900	11.4	1,146	△27.4	1,392	△19.3	1,757	△10.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 36百万円(△96.0%) 2019年3月期第1四半期 900百万円(△52.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第1四半期	円 銭 13.44	円 銭 —
2019年3月期第1四半期	255.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	79,237	23,686	29.9	3,441.68
2019年3月期	83,727	23,650	28.2	3,436.43

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 23,686百万円 2019年3月期 23,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当予想額は未定でございます。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	△19.7	800	△64.9	300	△88.7	250	△91.7	36.33
通期	47,000	△28.1	1,500	△37.0	500	△77.2	1,800	△0.2	261.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期1Q	6,908,359株	2019年3月期	6,908,359株
2020年3月期1Q	26,101株	2019年3月期	26,097株
2020年3月期1Q	6,882,259株	2019年3月期1Q	6,882,596株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. その他	P. 8
生産、受注及び販売の状況	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ(当社及び連結子会社)における業績は、売上高が95億1千9百万円(前年同四半期売上高139億円)と前年同四半期と比べ43億8千万円の減収となりました。営業利益は4億9千3百万円(前年同四半期営業利益11億4千6百万円)と前年同四半期と比べ6億5千3百万円の減益となりました。これは、主に売上高の減収により営業利益が減益となったことによるものです。経常利益は8千6百万円(前年同四半期経常利益13億9千2百万円)と前年同四半期と比べ13億6百万円の減益となりました。これは、主に当第1四半期連結累計期間末日の為替レートが前連結会計年度末に比して円高となったことにより、外貨建て売掛金に対する為替差損を計上したことなどによるものです。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は9千2百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益17億5千7百万円)と前年同四半期と比べ16億6千4百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

国内向車両の東京地下鉄株式会社向電車、海外向車両のロサンゼルス郡都市交通局向電車等により、売上高は93億2千3百万円(前年同四半期売上高137億2百万円)と前年同四半期と比べ43億7千8百万円の減収となり、営業利益は5億3千5百万円(前年同四半期営業利益11億6千万円)と前年同四半期と比べ6億2千4百万円の減益となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は1億9千5百万円(前年同四半期売上高1億9千7百万円)となり、営業利益は1億7千2百万円(前年同四半期営業利益1億7千2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は792億3千7百万円(前連結会計年度末837億2千7百万円)と44億8千9百万円の減少となりました。流動資産は主に売掛金の減少により、575億5百万円(前連結会計年度末612億2千3百万円)と37億1千7百万円の減少となりました。固定資産は主に有形固定資産について新規取得資産がほとんど無く減価償却費の計上により簿価が減少となったこと及び投資有価証券の時価が下落したことにより、217億3千2百万円(前連結会計年度末225億4百万円)と7億7千2百万円の減少となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は555億5千1百万円(前連結会計年度末600億7千6百万円)と45億2千5百万円の減少となりました。流動負債は主に売掛金の回収が進んだことにより運転資金としての短期借入金が増加したこと及び案件進捗に伴う取崩等により受注損失引当金が減少したことにより、477億8百万円(前連結会計年度末517億6千9百万円)と40億6千万円の減少となりました。固定負債は主に長期借入金の減少により、78億4千3百万円(前連結会計年度末83億7百万円)と4億6千4百万円の減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は236億8千6百万円(前連結会計年度末236億5千万円)と3千6百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,923	3,199
受取手形及び売掛金	38,060	30,636
仕掛品	16,034	18,265
原材料及び貯蔵品	598	641
その他	4,622	4,779
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	61,223	57,505
固定資産		
有形固定資産	12,705	12,310
無形固定資産	108	209
投資その他の資産		
投資有価証券	8,737	8,306
その他	964	916
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	9,690	9,211
固定資産合計	22,504	21,732
資産合計	83,727	79,237

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,327	7,115
短期借入金	25,225	22,089
1年内返済予定の長期借入金	7,071	7,141
未払法人税等	88	22
前受金	1,231	3,434
賞与引当金	302	66
製品保証引当金	694	673
受注損失引当金	5,191	4,369
その他	3,636	2,793
流動負債合計	51,769	47,708
固定負債		
長期借入金	2,318	2,050
退職給付に係る負債	2,677	2,670
その他	3,311	3,121
固定負債合計	8,307	7,843
負債合計	60,076	55,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	10,785	10,878
自己株式	△104	△104
株主資本合計	19,058	19,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,934	3,635
為替換算調整勘定	782	1,017
退職給付に係る調整累計額	△125	△118
その他の包括利益累計額合計	4,591	4,535
純資産合計	23,650	23,686
負債純資産合計	83,727	79,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	13,900	9,519
売上原価	12,063	8,289
売上総利益	1,837	1,230
販売費及び一般管理費	690	736
営業利益	1,146	493
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	67	91
為替差益	289	—
受取保険金	—	87
雑収入	10	6
営業外収益合計	368	185
営業外費用		
支払利息	104	113
為替差損	—	470
雑支出	17	7
営業外費用合計	122	592
経常利益	1,392	86
特別利益		
固定資産売却益	323	—
特別利益合計	323	—
税金等調整前四半期純利益	1,716	86
法人税、住民税及び事業税	3	3
法人税等調整額	△43	△3
法人税等還付税額	—	△5
法人税等合計	△40	△5
四半期純利益	1,757	92
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,757	92

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	1,757	92
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	539	△299
繰延ヘッジ損益	△233	—
為替換算調整勘定	△1,180	235
退職給付に係る調整額	16	7
その他の包括利益合計	△857	△56
四半期包括利益	900	36
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	900	36
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,702	197	13,900	—	13,900
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	13,702	198	13,900	△0	13,900
セグメント利益	1,160	172	1,332	△185	1,146

(注) 1 セグメント利益の調整額△185百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△185百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,323	195	9,519	—	9,519
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2	2	△2	—
計	9,323	198	9,521	△2	9,519
セグメント利益	535	172	707	△214	493

(注) 1 セグメント利益の調整額△214百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△214百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	10,383	72.2
合計	10,383	72.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	1,896	8.5	110,812	93.3
合計	1,896	8.5	110,812	93.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	9,323	68.0
不動産賃貸事業	195	98.9
合計	9,519	68.5

(注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上